

農林水産商工常任委員会提出資料

(平成30年11月29日)

項 目	ページ
1 台風24号における農林水産関係被害について 【とっとり農業戦略課】	1
2 「TPP11」の発効など国際経済変動を踏まえた対応に ついて 【とっとり農業戦略課】	2
3 「2018台中フローラ世界博覧会」鳥取県出展ブースに ついて 【生産振興課】	3
4 台湾での鳥取県物産展の開催結果について 【販路拡大・輸出促進課】	4
5 「五輝星」のギネス世界記録認定及び「蟹取県 世界一カニサマ 蟹謝祭」の開催について 【食のみやこ推進課、販路拡大・輸出促進課、水産課】	5
6 米の新品種「星空舞」について 【食のみやこ推進課、生産振興課】	6
7 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について 【農地・水保全課、水産課】	7

農 林 水 産 部



台風 24 号における農林水産関係被害について

平成 30 年 11 月 29 日
とっとり農業戦略課

台風 24 号に係る農林水産関係被害の概況及び復旧に向けた動きについて報告します。

1. 農林水産関係被害の概況（確定値）

区分	被害額（千円）	被害箇所等	被害状況等
農作物等	38,924	被害面積 12.59ha 被害施設 9箇所	○ブロッコリー 27,300 千円(琴浦町、大山町で定植苗の流失や 湿害による根傷み) ○水稲 2,491 千円(鳥取市、倉吉市などで土砂流入による埋没等) ○その他農作物 4,607 千円(梨、ホウレンソウ、メロンなど) ○施設被害 4,526 千円(梨棚、農作業場など)
畜産	25,920	7,600羽 被害施設 1棟	○プロイラー水死(米子市、大山町) ○琴浦町肥育牛舎の損傷
農地・ 土地改良施設	2,740,858	1,586箇所	○琴浦町(7.5億円)、倉吉市(7.1億円)、北栄町(3.1億円)など で畦畔崩壊、法面崩壊、土砂流入による水路閉塞等
	農地 1,148,343	747箇所	
	農道 690,759	302箇所	
	水路 680,956	508箇所	
林道・ 林業専用道 及び作業道	529,961	92路線	○南部町(1.5億円)、倉吉市(1.2億円)、鳥取市(1.0億円)などで 法面崩壊、土砂流入により被害が拡大
	林道 459,435	52路線	
	林業専用道 及び作業道 70,526	40路線	
水産	14,300	2箇所	○アワビ、サザエ漁場への土砂流入による生産被害
合計	3,349,963		

2. 復旧の加速化に向けた動き

(1) 災害復旧対策会議（10月15日）

台風 24 号に係る被害の全体像を把握し、早期の復旧対策について協議した。

- ・来春の営農に支障が生じないようにあらゆる手段を講じて早期復旧を行うための方策を検討した。
- ・国に対して、早期の災害査定や激甚災害の指定を行っていただくよう要望することが確認された。

(2) 国への要望活動（10月22日）

平井知事が吉川農林水産大臣へ緊急要望を実施した。

【主な要望内容】

- ・激甚災害の早期指定及び災害査定の迅速化や円滑な実施
- ・災害復旧事業に係る予算の確保



← 吉川大臣へ要望書
を手渡す平井知事

(3) 濱村農林水産大臣政務官による本県視察（10月26日）

【視察先】

- ・林道の路肩崩壊現場（倉吉市^{とどみ}富海「円谷広瀬2号線」）
- ・農道の崩落現場（琴浦町倉坂）
- ・果樹育苗ほ場の崩落現場（琴浦町笠見）

本県の災害現場を
視察する濱村政務官 →



(4) 激甚災害（本激）の指定に係る内閣府の発表（11月15日）

台風 24 号に係る災害について、「激甚災害（本激）」の指定見込みであることが発表され、農地・土地改良施設及び林道の復旧事業に係る国庫補助率が嵩上げされ、地元自治体等の財政負担が軽減されることとなった。

【国庫補助率の嵩上げ】

農地：82.3%→95.7%、土地改良施設：92.5%→98.1%、林道 80.0%→91.6%

「TPP11」の発効など国際経済変動を踏まえた対応について

平成30年11月29日
とっとり農業戦略課・商工政策課

TPP11（環太平洋連携協定）の年内発効が確定するなど、日本を巡る通商貿易環境の変動を踏まえた本県の対応状況について報告します。

1 県の対応状況

(1) 国際経済変動対策会議の開催（11月8日）

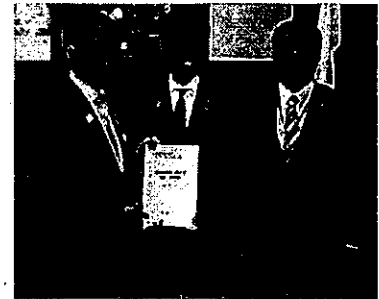
TPP11の発効確定、日EU・EPAの早期発効及び平成31年1月から始まる日米貿易交渉等を踏まえ、国への要望項目や緊急対策の検討状況等について、平井知事、ジェットロ鳥取、関係部局長等で意見交換・情報共有を行った。

(2) 国への要望活動

【農林水産省（11月13日）】

平井知事が高野農林水産大臣政務官へ要望活動を行った。

（※JAグループ鳥取を代表して鳥取県畜産農業協同組合の木下代表理事組合長が同席）



高野農林水産大臣政務官への要望
(H30.11.13、農林水産省)

【主な要望内容】

- ・現場のニーズの高い畜産クラスター事業や産地パワーアップ事業などを盛り込んだ「第2次補正予算の編成」を行うこと。
- ・日米貿易交渉の開始に当たり、国内農林水産業への影響の検証や、交渉経過等の情報提供と丁寧な説明を行うこと。

【経済産業省（11月19日）】

商工労働部長が経済産業省に対し、TPP発効等に伴う中小企業への海外需要獲得のための競争力強化への支援や、来年1月から始まる日米貿易交渉の交渉経過に係る情報提供について要望活動を行った。

(3) 県内農業団体との意見交換（11月14日）

県及びJAグループ鳥取の幹部による農政懇談会を開催し、国への要望活動の実施結果やTPP11の発効等を踏まえた県の緊急対策等について、意見交換を行った。



農政懇談会での意見交換
(H30.11.14、鳥取市内)

【JAグループ鳥取の主な意見】

- ・知事とJAグループ鳥取が連携して大臣政務官へ要望を行い、農業者対策に向けた補正予算の編成に取り組む旨の回答があったのは大きな成果。
- ・一方、日米物品貿易協定（TAG）の交渉開始に向けては、TPP以上に譲歩しないよう国の基本姿勢を堅持し、対応することについて、引き続き要請していく必要がある。

2 今後の対応等（農林水産分野）

- (1) 現場ニーズが非常に高い「鳥取型低コストハウス」導入の追加支援と農業近代化資金の融資枠の拡大について11月補正予算を提案しており、高収益な野菜等の施設園芸品目の拡大に向けてより一層の対策を講じる。
- (2) 牛・豚の経営安定化対策（牛・豚マルキン）については、TPP発効と同時に補填率が引き上がる（8割⇒9割）ことが法定化されており、畜産農家の経営支援を行っていく。
- (3) 国の第2次補正予算の動向等を注視しながら、JAグループ鳥取をはじめとした関係団体との連携を強化し、引き続き現場の不安に添えていく。

【参考】TPP11の概要

- 協定発効日 平成30年12月30日
- 国内手続き完了7カ国：メキシコ、日本、シンガポール、ニュージーランド、カナダ、豪州、ベトナム
- 農業分野の主な品目の協定内容
 - ・牛肉：16年かけて関税削減（38.5% → 9%）
 - ・豚肉：10年かけて関税削減（高価格帯4.3% → ゼロ、低価格帯482円/kg → 50円/kg）
 - ・野菜：3～6%を即時撤廃
- 商工分野では、工業製品について、10か国で99.9%の関税撤廃を実現
 - ・自動車：カナダが現行6.1%の関税を5年目に撤廃、豪州が新車の現行5%の関税を即時撤廃

「2018台中フローラ世界博覧会」鳥取県出展ブースについて

平成30年11月29日
生産振興課

台湾台中市において11月3日に開幕した「2018台中フローラ世界博覧会」に鳥取県として出展しましたので概要を報告します。

○出展テーマ：「とっとり花回廊と鳥取県」

ー開山1300年「大山」を借景とした日本有数のフラワーパークへようこそー

○11月3日午前中、台中市政府の案内で、知事、県議団、チャーター便で訪台した県関係者が出展会場を視察しました。

○来場者の多くがブース前で写真撮影を行っており、とっとり花回廊のPRが出来ました。

鳥取県からの出展状況

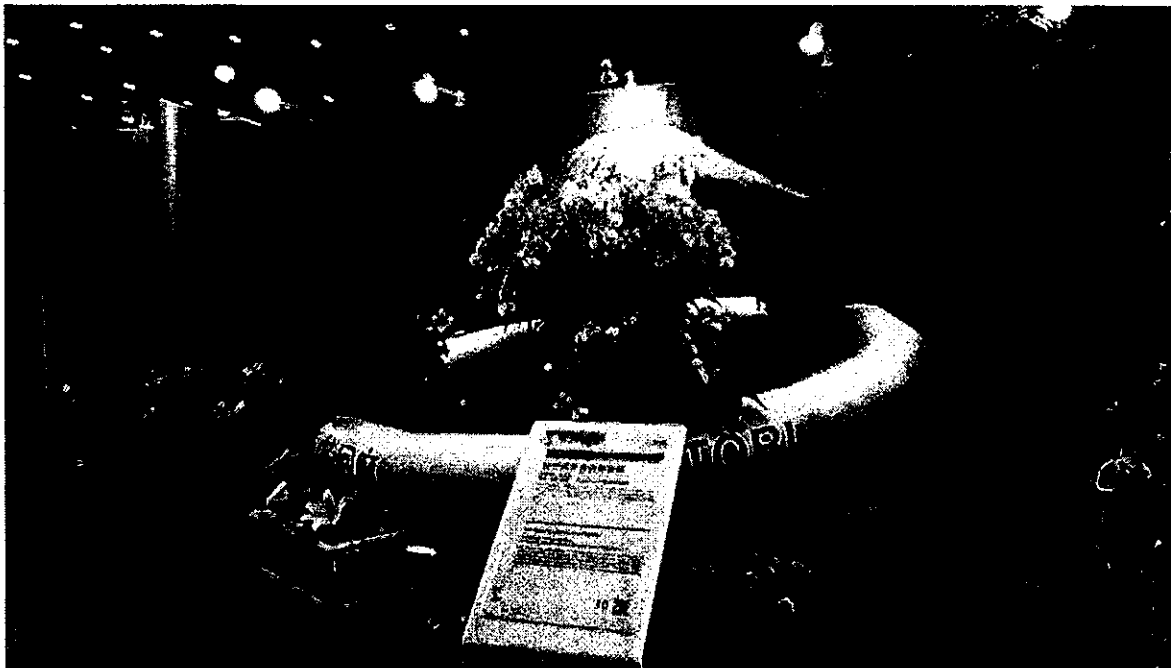
1 出展期間 平成30年11月3日～11月18日

2 出展内容

- ・「大山」を借景にとっとり花回廊の様子を植物で表現するとともに、花回廊のシンボルであるフラワードームを中心に東西南北の建物をハンギングバスケットで作成した。
- ・とっとり花回廊の指定管理者である（一財）鳥取県観光事業団に業務委託して実施した。
- ・現地でのブース作製、出展期間中の維持管理を一部、（一社）鳥取県造園建設業協会が実施した。

3 その他

- ・他県等の出展状況：長野県駒ヶ根市、群馬県、名古屋市、岐阜県、愛媛県、大分県、沖縄県（複数自治体で参加）



(参考)「2018台中フローラ世界博覧会」の概要

①期 間：2018年11月3日～2019年4月28日 (来場者(見込)：約800～1,000万人)

②会 場：台中市后里区、外浦区及び豊原区 (95ヘクタール)

③テーマ：「花を再発見するGNP：緑、自然と人と触れあう花の都市」

※GNP：Green(緑)、Nature(自然)、People(人々)

台湾での鳥取県物産展の開催結果について

平成30年11月29日
販路拡大・輸出促進課

台湾台中市との友好交流協定締結に合わせ、台中市内の高級スーパー「裕毛屋（ゆうもうや）」において鳥取県物産展を初めて開催し、県産品の輸出拡大及び知名度アップを図りました。

1 期間 平成30年11月2日（金）～4日（日）3日間

2 会場 裕毛屋3店舗（台中崇徳店、台中公益店、彰化暁陽店）

（参考）裕毛屋：昭和63年、いなげやグループとの合弁により設立。平成15年に合弁を解消後、現在は台湾中部で3店舗展開中。日本法人の株式会社裕源（神奈川県）を通じて日本各地の食品を輸入し、日本産食品を中心に扱っている。

3 販売商品 8社47品目

	出品事業者	販売商品
1	JA全農とっとり（鳥取市）	二十世紀梨、輝太郎柿、シャインマスカット、ねばりっこ
2	（株）はなふさ（鳥取市）	鳥取和牛
3	（株）プレマスペース（鳥取市）	天女の梨クーヘン、種実のチカラ、梨ティー他
4	（有）田畑商店（鳥取市）	梨&らっきょうドレッシング、梨フルーツらっきょうデューブ
5	大山乳業農業協同組合（琴浦町）	各種アイスクリーム、牛乳せんべい、ミルクあめ
6	（株）アグリネット琴浦（琴浦町）	二十世紀梨ジュース、自然薯そば
7	（株）はりまや（米子市）	大粒納豆、大豆水煮、こんにゃく
8	日本食品工業（株）（境港市）	だしの素、わかめみそ汁、だし醤油他

4 開幕セレモニー

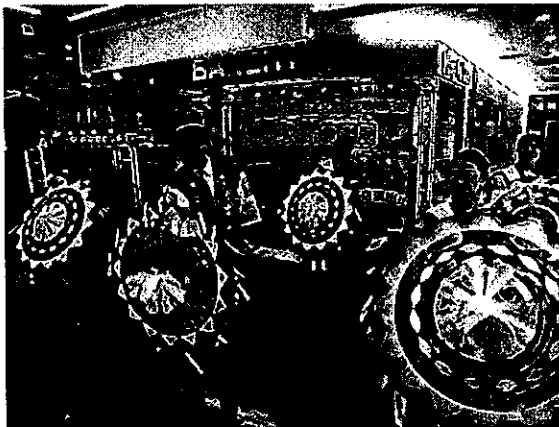
（1）日時 11月2日（金）午前10時30分～

（2）会場 裕毛屋 台中崇徳店

（3）内容 ・知事によるトップセールス（JA全農とっとり、鳥取県農協柿部長協議会等も参加）
・芸能披露「百花繚蘭」によるしゃんしゃん傘踊り

（4）結果

- ・平井知事が中国語で鳥取和牛、柿、梨などの食をアピールするとともに、まんが王国とつとりをはじめ鳥取県観光の魅力を紹介したところ、会場から大きな拍手が起こった。
- ・傘踊りチーム「百花繚蘭」にしゃんしゃん傘踊りを披露いただき、鳥取県観光の魅力を紹介して台中市での知名度アップを図った。
- ・来場者からは「輝太郎柿を初めて食べたが甘くておいしい。」「鳥取和牛が肉質日本一とは知らなかった。ぜひ鳥取へ旅行して食べてみたい。」といった反応があった。



開幕セレモニーでのしゃんしゃん傘踊り披露



売場で試食提供する平井知事

「五輝星」のギネス世界記録認定及び
「蟹取県 世界一カニサマ蟹^{かにしゃ}謝祭」の開催について

平成 30 年 11 月 29 日
食のみやこ推進課
販路拡大・輸出促進課
水産課

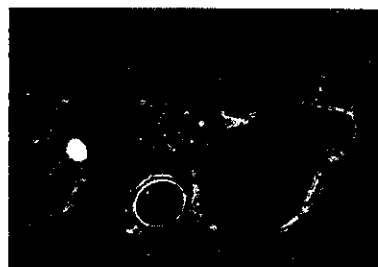
今年 11 月 7 日の初セリにおいて、1 匹 200 万円の高値を付けた「特選とっとり松葉がに 五輝星」が、「セリで落札された最も高額な蟹」として、ギネス世界記録に認定され、11 月 24 日に恵比寿ガーデンプレイスで開催した「蟹取県 世界一カニサマ蟹謝祭（カニしゃさい）」において認定式が行われましたので、下記のとおり報告します。

記

1 ギネス世界記録の登録概要

- (1) 記録名：セリで落札された最も高額な蟹
- (2) 達成記録：1 匹 200 万円
- (3) 甲幅全長：146mm
- (4) 重量：1.28kg
- (5) 達成場所：鳥取県漁協賀露支所
- (6) 記録保持者：株式会社かねまさ・浜下商店 代表取締役 浜下哲爾（はました てつじ）

※ギネス世界記録に認定されたこの「五輝星」は、11 月 19 日に落札者である株式会社かねまさ・浜下商店から鳥取県に寄贈され、現在は「鳥取県立とっとり賀露かにっこ館」において生体展示されています。



2 蟹取県 世界一カニサマ蟹謝祭（カニしゃさい）の実施概要

- (1) 開催日時：平成 30 年 11 月 24 日（土）10:30～16:00
- (2) 開催場所：恵比寿ガーデンプレイス シャトー広場（東京都渋谷区）
- (3) 来場者数：約 5,000 人
- (4) 出席者（敬称略）：鳥取県知事 平井伸治
株式会社かねまさ・浜下商店 川中知斎
鳥取県漁業協同組合代表理事組合長 景山一夫
鳥取県議会議員 島谷龍司
YouTuber 「はらぺこツインズ」



(5) イベント内容

○ステージイベント

- ・「セリで落札された最も高額な蟹」としてのギネス世界記録認定式
（ギネス公式記録認定員から、かねまさ・浜下商店の川中氏へ認定証を授与）
- ・カニにまつわるトーク（知事、はらぺこツインズ等）
- ・松葉がにを使ったスペシャルな巨大弁当をお披露目し、はらぺこツインズが完食
- ・松葉がにと親がにを使った「かにの夫婦丼」の振る舞い（先着 70 名）

○カニ料理の販売（松葉がにのブラックペッパー炒め、ベニズワイ蟹汁、ベニズワイ蟹飯、親がに甲羅盛り）

○カニ加工品や地酒など特産品の販売

○松葉がに 1 万円相当などの景品が当たるガラポン抽選会

(6) 反響など

- ・「かにの夫婦丼」の振る舞いでは、朝 8 時から整理券の列に並ぶ方もおられたほか、特にカニ汁は、販売想定数を大幅に上回り 14 時頃には売り切れになるなど、多くの来場者がカニ料理に舌鼓を打ちました。
- ・ギネス世界記録への認定、本イベントの開催（事前告知も含む）は、「Yahoo!ニュース」トップページへの掲載、JR 山手線車内ビジョンのニュースでの配信、フジテレビ「めざましテレビ」、NHK 関東甲信越エリア「ひるまほっと」で放送されるなど、各種メディアを通じて鳥取のカニを全国に広く PR することができました。

米の新品種「星空舞」について

平成30年11月29日
食のみやこ推進課
生産振興課

鳥取県農業試験場が開発した米の新品種「鳥系93号」について、本年6月15日付けで農林水産省に品種登録出願を行っていましたが、この度、「星空舞（ほしぞらまい）」として品種登録出願が公示されましたので報告します。

1. 「星空舞」の概要

- ・ササニシキBL1号に、コシヒカリの子孫にあたる「ゆめそらら」を5回戻し交配し、いもち病抵抗性をもつものを選抜。倒れにくく、高温に強い特性を持ち、等級・食味も優れる。

2. 特徴等

(1) 生産者向け

- ・夏場の高温に強く、一等米に格付けされやすい。
- ・コシヒカリより背丈が短く、倒れにくい。
- ・収穫期はコシヒカリと「きぬむすめ」の中間にあたり、作業が分散できる。

(2) 消費者向け

- ・白米は、見た目が綺麗で透き通っている。
※味度値（みどち）（ご飯にした時の白さ・光沢を数値化したもの）が高い。
 - ・炊飯米は、光沢が強く粒感があり、はね返る食感である。
 - ・水を抱き込む量が多く、冷めても食感が変わらず美味しい。
- ⇒見た目が綺麗で透き通っており、星取県から生まれた「星のように輝くお米」であることから、「星空舞」と命名。

3. 今後の生産・販売等について

(1) 生産について

- ・H30年4月に鳥取県産米改良協会が奨励品種に採用した。
- ・平坦地の1等米比率向上につながる品種として、H30年度は各JAにおいて、展示ほを5.1ha設置し、試験栽培を実施した（1等米比率85.7%）。
- ・H31年度は大幅に栽培面積を増やし、本格栽培を目指す。
〈生産拡大計画〉（H30年度）5.1ha ⇒（H31年度）300ha ⇒（H32年度）1,000ha
⇒ 概ね5年後の生産目標：3,000ha、本県主食用米に占める割合：25%を目指す。

(2) 販売について

- ・県育成の新たな主食用米の品種として、全農をはじめJAグループと連携して県内外への販路開拓・ブランド化を進めていく。
- ・県のH30年9月補正予算で『「鳥系93号」ブランド化推進事業』（事業主体：JA全農とっとり）を計上した。H30年度の収量は20t程度と限られるが、来年度の本格販売に先駆けて、県内外で効果的にPRできる場所を限定し、認知度向上を図る。

〈H30年度の主なPR予定〉

- ・11月10日～：県内主要JA直売所（わったいな、愛菜館、満菜館、アスパル）での限定販売
- ・12月上旬：県内イベントでのPR（わったいな）
- ・1月下旬頃：県内学校給食での提供
- ・時期調整中：関西圏の高価格帯スーパー等での試食宣伝販売、首都圏でのPRイベント等



パネルデザイン



ロゴ

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

平成30年11月29日
農地・水保全課
水産課

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	工事内容	備 考
農地・水保全課 (中部総合事務所農林局)	松谷第1ため池改修工事 (その1)	真伯郡琴 浦町竹内	有限会社共栄組 代表取締役 山崎 稔	181,440,000円 (税別額 198,115,200円) 落札率 91.6%	平成30年10月26日 ~ 平成31年7月9日	平成30年10月26日	【工事内容】 ため池改修工事 堤体工 掘削工 V=7,856m ³ 盛土工 V=15,190m ³ 盛土材改良工 V=16,530m ³ 取水施設工 底層工 L=75m 斜翼工 1式 付帯工 1式 仮設工 工事用道路設置撤去、水替工 1式	制限付一般競争入札 3社 平成30年10月19日 開札

【新規分】

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	工事内容	備 考
農地・水保全課 (中部総合事務所農林局)	天神野地区地域ため池(中 尾尻ため池)改修工事(そ の1)	倉吉市 鴨河内	株式会社ユウブ 代表取締役社長 小柴 雅夫	(当初契約額) 160,812,000円 (第1回変更後契約額) 175,639,320円 (変更額) 14,827,320円 (第2回変更後契約額) 185,457,600円 (変更額) 9,818,280円 (第3回変更後契約額) 185,977,080円 (変更額) 519,480円	平成30年1月26日 ~ 平成30年10月9日 平成30年3月13日 平成30年7月12日 平成31年3月15日	(当初契約年月日) 平成30年1月26日 (第1回変更後契約年月日) 平成30年3月13日 (第2回変更後契約年月日) 平成30年7月12日 (第3回変更後契約年月日) 平成30年10月26日	【工事内容】 ため池改修工事 堤体工 掘削工 V=11,224m ³ 盛土工 V=12,965m ³ 堤体改良工 V=3,914m ³ (-) 湧水処理工 1式 取水施設工 底層工 L=87.5m 土砂吐がート工 1基 付帯工 1式 水路改修 30m 仮設工 工事用道路設置撤去、水替工 1式	○変更内容 圧搾したところ、両岸の地山崩り付け初から大量の湧水が発生し、堤体 盛土の施工に支障を来すため、湧水処理を施工したことによる増減。 7月豪雨、台風24号により現場が浸水するなどし、復旧作業に時間を要 したため、工期を平成31年3月15日まで延滞する。

【変更分】

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	工事内容	摘要
水産課 (営繕課)	埼玉県高野衛生管理型市場整備事業 場整備事業送上面新築 工事(建築)	埼玉県 昭和町	埼玉県高野衛生管理型市場整備事業 場整備事業送上面新築工事(建設) 本松建設・大塚組・岩崎組特定建設 工事共同企業体 大松建設株式会社 代表取締役 松浦 啓介	1,851,120,000円 (第1回変更後契約額) 1,825,138,520円 (変更額) 〔 Δ24,981,480円〕 (第2回変更後契約額) 1,825,137,360円 (変更額) 〔 Δ1,001,160円〕	平成28年12月20日 ~ 平成30年10月31日	平成28年12月19日 (第1回変更後契約年月日) 平成30年1月26日 (第2回変更後契約年月日) 平成30年10月18日	【工事内容】 送上面新築工事 ○構造規模:PCaPC造2階建 延床面積 3,810.20㎡ ○上工事に伴う外構工事 ○主な変更内容 ・詰所、倉庫レイアウト等の変更による増 ・側溝延長・仕様の変更による増 ・各種仕上等の変更・取り止めによる減 ・中継ポンプ槽の解体撤去範囲の変更による減 ・外構工事の変更による減	
水産課 (営繕課)	埼玉県高野衛生管理型市場整備事業 場整備事業送上面新築 工事(電気設備)	埼玉県 昭和町	埼玉県高野衛生管理型市場整備事業 場整備事業送上面新築工事(電気設備) 中電工・吉備綜合電機特定建設工事 共同企業体 株式会社中電工 鳥取成経支社 執行役員支社長 藪内 未男	225,720,000円 (第1回変更後契約額) 変更なし (第2回変更後契約額) 231,993,720円 (変更額) 〔 6,273,720円〕	平成29年2月3日 ~ 平成30年10月31日	平成29年2月2日 (第1回変更後契約年月日) 平成29年6月13日 (第2回変更後契約年月日) 平成30年10月18日	【工事内容】 送上面新築工事(電気設備) ○送上面新築に伴う電気設備 一式 ○主な変更内容 ・セリスベース及び低温室内コンセント設備の追加による増 ・アラーム放送、警報設備工事の追加による増	